

お知らせ MELON 事務局 『家族会員』 制度ができました！

どなたかが個人会員として MELON に加入している場合、同居しているご家族の方は『家族会員』としてご入会いただけます。年会費は個人会員の半額になります(右表参照)。また、MELON 情報紙はご家庭に1部のみお届けいたします。

MELON の活動は会員の皆さんの会費により成り立っています。この機会に、どうぞご家族で MELON の活動をご支援ください。みなさんの活動への積極的な参加もお待ちしています。

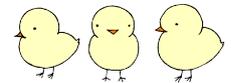
漠然と感じられる地球環境問題も実のところは1人ひとりの小さな心がけ、個人レベルでの取り組みが大きな力となります。他にも今私たちにできることがあるはず。皆さんのあたたかいご協力をお願いいたします。

● 年会費 ●

| 加入区分 | 年会費 |
|-----------|-------------|
| 個人 | —□ 2,000 円 |
| 個人(18才未満) | —□ 1,000 円 |
| 家族会員 | —□ 1,000 円 |
| 任意団体 | —□ 2,000 円 |
| 法人 | —□ 20,000 円 |

会員拡大にご協力ください！

お友だちにも MELON
をご紹介ください♪

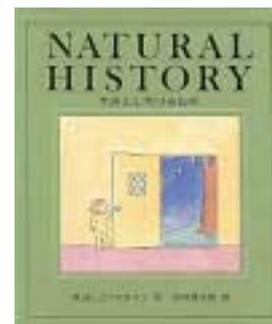


言葉の遺伝子

背丈が何年も前に私を超した息子が読んでいた本をちょっと盗み見しました。「NATURAL HISTORY 生きとし生けるもの」(ジー・シー・プレス 1990年)の作者 M.B. ゴフスタインはアメリカの作家です。この小さな本は、子どもだけでなく、柔らかい感性をもった若い人たちにも受け入れられるかもしれません。自然や人間が何のために生きているのかを静かに語りかけてくれます。今日の私たちのこころのわだかまりを声に出すことができます。詩人の谷川俊太郎の訳が静かな心地よい日本語のリズムを生かしてくれています。

第六のクンレン

なんとか読んであげたら、もう子どもは絵を見ただけで言葉を発してくれますので子どもと交互に読んでみましょう。日本語の持っているリズムを大切に。



くり返し読んで、聞かせて、また読む。子どもの耳の奥にはその言葉のひびきが、言葉の表情が残っていきます。親が子へ、遺伝子を残すように「言葉の遺伝子」が伝えられると信じています。わが子にも・・・もうすっかり私を見下ろすような背丈になったのですが・・・乳母車の中から、幼稚園へ通う地下鉄の一番前の席で、毎日毎日、来る日も来る日も絵本を読み、(題名だけはどこかの SF 小説からとった)「歌う鯨の話」や「ゲッティゲッティスパゲッティの冒険」などというあっちこっちの物語をつなぎ合わせたホラ話を聞かせていました。だから、どうだというわけではないのです。それによって子どもが詩人になったり演劇をやり出したり、作家になったりするというわけではないのです。それは、人間としてのかけがえのない「たのしみ」だということです。